

Sorae 高岡整備事業～SPCを活用した街づくり～

富山県高岡市／平成29年竣工

事業の担い手がない地方都市において、民間事業者が設立したまちづくり会社（SPC）を事業施行者とし、民間のノウハウを活用し事業推進した等価交換事業です。

地権者の共同化や市街地再開発事業に対する知識・経験が乏しいため、事業を主導する施行者が見えない状況のなかで施行者となる民間事業者の公募が実施されました。選定された事業者がSPCを組成、事業会計の独立性・透明性の確保、業務委託先の選定に関する透明性の確保、意思決定の明確化・迅速化を図っています。

事業においては、地権者2名（高岡市および地元法人）の土地を施行者が一旦取得した後、既存建物を解体し、看護学校を含む複合ビルの整備を図り、建物竣工後に等価交換で地権者2名に床を譲渡するとともに、保留床は学校法人に売却されました。

事業概要

所在地	富山県高岡市下関町328番5他
土地面積	約2,690㎡
事業主体	高岡駅前東開発（株）
管理運営主体	学校法人未来高岡 富山県高岡看護専門学校 など
主要施設	看護専門学校（1～4F）、業務（2F）、商業（1F）
事業スキーム	等価交換事業 暮らし・にぎわい再生事業補助金、金融機関融資、保留床処分金

取組のポイント

- 民間企業が主導したまちづくり会社を事業主体とすることで、事業者決定から約2年間で設計・施工・引渡しを実現するなど、迅速かつ透明性のある事業推進が可能になった
- 空き地の状況が続いていた敷地に、市内にあった3つの看護学校を統合した新看護学校及び商業業務の複合施設が整備され、市内及び市外からの集客が増え駅前の活性化に寄与している

